



仙台市長 郡 和子

2024年11月9日から11日までの3日間、仙台市において観光レジリエンスサミットが開催され、多くの皆様からのご支援のもと、成功裏に終了することができました。

閣僚級会合では、自然災害や感染症等の危機に対する観光分野の強靱性をテーマに議論が行われ、本市からは復興の歩みや防災の取り組み、新たな賑わいについてご紹介し、震災の教訓を世界に発信いたしました。会合の成果として、観光レジリエンスの向上に向けた今後の取り組みの方向性を示す「仙台声明」が採択され、東日本大震災を経験し、防災環境都市づくりに取り組む本市として、「仙台防災枠組2015-2030」に続き、仙台の名を冠した声明が取りまとめられたことは、大変意義深いものと考えております。

また、本市主催の歓迎レセプションやエクスカーションでは、仙台・東北の食や祭り、文化によるおもてなし、海浜エリアへの視察を行い、仙台・東北の豊かな観光資源をPRいたしました。参加者の皆様からはご好評の声があり、仙台・東北の多彩な魅力を実感いただけたものと大きな手応えを感じております。

今回の会合を踏まえ、本市の観光レジリエンスをより一層高め、誰もが安心して滞在・観光できる持続可能な地域づくりを推進することで、交流人口の拡大による地域経済の発展につなげてまいります。

結びに、開催にあたり多大なご協力をいただきました観光庁の皆様をはじめ、地元関係者の皆様、語学ボランティアや市民の皆様、警備や消防、医療等にご対応いただいた皆様、その他関連事業等においてお力添えを賜りました全ての皆様に厚く御礼申し上げます。